

令和５年度 障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1 計画作成機関名

熱海市、熱海市教育委員会事務局、熱海市消防本部、熱海市議会事務局、熱海市監査委員事務局、熱海市選挙管理委員会事務局、熱海市農業委員会事務局

2 評価年度

令和５年度

3 目標の達成状況

(1) 採用に関する目標

目 標	目標値	実績値
当該年６月１日時点での実雇用率を法定雇用率以上とする	法定雇用率 ２．６％	実雇用率 ３．０９％

(2) 定着に関する目標

目 標	実績値
不本意な離職を極力生じさせない	評価時点において、不本意な離職は生じていない

(3) ワーク・エンゲージメント、満足度に関する目標

目 標	実績値
【ワーク・エンゲージメント】 「職場等の満足度等に関するアンケート調査」における「やりがい」に関する項目で、「感じている」「やや感じている」の割合が前年度を上回る	令和６年６月にアンケートを実施予定 ※初期値（令和２年３月時点）の「感じている」「やや感じている」の割合 ８５．７％。
【満足度の全体評価】 「職場等の満足度等に関するアンケート調査」における満足度に関する項目で、「満足」「やや満足」の割合が全体の６５％を上回る。	令和６年６月にアンケートを実施予定 ※令和２年３月時点での「満足」「やや満足」の割合 ６１．９％

4 取組内容の達成状況

(1) 障害者の活躍を推進する体制の整備

- 障害者職業生活相談員として人事担当室長及び主幹を選任し、令和６年４月に障害者雇用推進者として経営企画部長を選任する予定とした。
- 職場の上司等に対し障害者への支援等に関する理解を深め、障害者である職員へのサポート体制を充実した。
- 人事担当室において障害者である職員の職業生活全般における相談・助言が広く行えるよう

に、令和4年7月に人事担当室長を障害者職業生活相談員資格認定講習に派遣した。

(2) 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出

○障害者である職員の障害の特性や能力、本人の希望等を踏まえた人員配置に努めるとともに、新たに障害のある職員を任用するにあたっては、受入課において職務の選定・創出を行った。

(3) 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理

○新規に採用した障害のある職員については、定期的な面談により必要な配慮等を把握し、継続的に必要な措置を講じた。なお、必要な措置は障害のある職員からの要望等を踏まえつつ、過重な負担にならない範囲で適切に実施している。

○採用選考に当たり、障害者からの要望を踏まえ、手話通訳士の配置等障害特性への配慮をできる限り行った。

○新たに障害者である職員（会計年度任用職員）の募集・任用にあたっては、以下の取扱いを行わずに実施した。

- ・ 特定の障害を排除し、又は特定の障害に限定すること
- ・ 自力で通勤できることといった条件を設定すること
- ・ 介助者なしで業務遂行が可能といった条件を設定すること
- ・ 「就労支援機関に所属・登録しており、雇用期間中支援が受けられること」といった条件を設定すること
- ・ 特定の就労支援機関からのみの受入れを実施すること

○病気休暇など各種休暇制度の利用促進に取り組んだ。

○必要に応じて随時面談を実施し、状況把握・体調配慮を行った。

5 その他

国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等を通じて、障害者の活躍の場の拡大を推進した。